

令和 7 年度全国学力・学習状況調査の結果公表について

4 月 14 日～17 日に実施された全国学力・学習状況調査の結果が公表されたので、結果の概要をお知らせします。

1 【調査対象】

小学校第 6 学年、中学校第 3 学年

2 【調査内容】

対象・学年	小学校第 6 学年	中学校第 3 学年
教科名	国語・算数・理科	国語・数学・理科
質問調査	生活習慣や学習環境などに関するアンケート	

※中学校理科は、オンライン方式を導入し、500 点を基準点に算出する「IRT（項目反応理論）スコア」で実施

※アンケートは小・中学校どちらもオンライン方式で実施

3 【「教科に関する調査」の実施結果】

対象・学年	小学校第 6 学年	中学校第 3 学年
国語	平均正答数が県を上回り、全国と同程度	平均正答数が県と同程度、全国を下回る
算数・数学	平均正答数が県・全国を下回る	平均正答数が県と同程度、全国を下回る
理科	平均正答数が県と同程度、全国を上回る	IRT スコアが県・全国を上回る

4 【「質問調査」の実施結果】

生活習慣や学習環境などに関するアンケート

小・中学校どちらも全国平均を上回り、おおむね良好

①全国平均より高い項目

- ・「定時に寝ている。」「新聞を読んでいる。」など

②全国平均より低い項目

- ・特になし。

5 【各学校・市教育委員会の取組】

- ・調査結果の分析と、それに基づいた指導の改善
- ・「わかった！できた！身についた！」が実感できる授業づくり
- ・児童生徒のための居場所づくり
- ・児童生徒同士による絆づくり
- ・コミュニティ・スクールの仕組みを生かした地域とともにある学校づくりの推進
- ・家庭と連携した学習習慣・生活習慣の確立